



待望の新シリーズ！

25坪以下の間取りを掲載！

住まいの間取り集 別冊

世帯構造に対応した間取り『コンパクトな住宅』を掲載！
ご希望の方は、添付の申込用紙にてお申込みください。

遊ベーシックデザインの会／住まいの文化座

待望の新シリーズ！

25坪以下の間取りを掲載！

住まいの間取り集 別冊



狭小住宅

編

910mmモジュール

◆はじめに

住まいの間取り集「30坪編」・「40坪編」・「メーターモジュール編」は、工務店・ビルダーの皆様からご好評を頂いております。ご購入頂いた方々からは、さらなる販売促進を目指して新たなシリーズのご要望をたくさん頂きました。そこでこの度、30坪編や40坪編のように延べ面積で括ったプラン集ではなく、住まい手の家族構成に対応した間取り(50プラン)を集めた冊子を『別冊』として制作致します。「別冊」シリーズの第1弾は、『狭小住宅編』です。**25坪以下の間取り**を掲載します。是非この機会にお申込みください。

◆価格

価格 1セット・20冊 **¥100,000** + (税)

※誠に勝手ながら、代金のお支払いは全て前払いとさせていただきます。
入金確認後に商品を発送させていただきます。ご了承ください。
※発送後は返品不可となります。
※遊ベーシックデザインの会 会員は、会員価格でご提供いたします。



◆プラン集の構成 (B4サイズ・全28ページ)

<収録プラン>

- ・タイプ別に **1LDK・2LDK・3DK・3LDK** の合計 **52プラン** です。
- ・規模は、**2階建て** です。※2階LDKのプランはありません
- ・延べ面積は、**25坪以下**(19坪~25坪)です。

◆お届け日程

商品のお届けは、約1週間です。お急ぎの場合はご相談ください。



<お問合せ先>

遊ベーシックデザインの会／住まいの文化座

運営事務局：遊 建築設計社

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3
紅谷ビル 8F

TEL:03-3230-1070 FAX:03-3230-1021

MAIL: web@lbyu-net.com

URL: <http://www.lbyu-net.com/bunkaza/>

■ 間取りと住まい手（世帯構造別のプラン）

厚生労働省：平成 21 年国民生活基礎調査の概況によると、我が国の世帯総数は、4801 万 3 千世帯となっています。その内訳を世帯構造別にみると「夫婦と未婚の子のみの世帯」が 1489 万世帯（全世帯の 31.0%）で最も多いことは想像の通りですが、「夫婦のみの世帯」は 1068 万 8 千世帯（全世帯の 22.3%）で 3 番目に多い世帯であることは見逃せない事実です。また、「ひとり親と未婚の子のみの世帯」は 323 万世帯、世帯類型の母子（父子）世帯は 84 万 5 千世帯で増加しています。更に視点を変えて、「平均世帯人員」を見ると平成元年が 3.10 人であったのに対して、20 年後の平成 21 年は 2.62 人と減少傾向にあります。

これらのことは、今後の家づくりにおける一つの指標となり、少なくとも世帯構造別住宅の一環として企画化し、市場に供給しなければなりません。間違いないと需要がある「住まい」と思われます。

この別冊『狭小住宅編』は、そのような世帯に向けた間取り集です。以下に私たちがご提案する「間取り型式別の住まい手（ターゲット）」を紹介します。

【1LDK】

夫婦二人住まいの家（Dinks）です。延べ床面積は 25 坪以下ですが、二人で住まうには十分な広さがあり、「ゆとりの住まい」と言えます。

暮らし方の提案は、1 階に LDK を、2 階に主寝室とバスルーム配置し、上下階で公私を分けることです。また、プラスワンルームの趣味室や書斎が生活に彩りを添えています。

【2LDK】

夫婦二人+子ども住まいの家（3 人家族）や、母子（父子）家庭を対象とした親子住まいの家（2 人家族）です。「必要十分な住まい」と言えます。

暮らし方の提案は、少人数が生活する最小限の居室や機能をしつらえることです。1 階には LDK を、2 階には独立した寝室を 2 部屋配置しました。少人数で住まうには、独立性の高い間取りを造りプライバシーを確保する必要があります。お互いを尊重しあう良い生活環境を生み出す一つの方法を用いています。

【3DK】

子育ての終わった夫婦二人住まいの家です。時がゆっくりと訪れる「二人で静かに過ごす住まい」と言えます。

暮らし方の提案は、1 階にタタミへ座る茶の間+DK と浴室を、2 階に夫婦それぞれの寝室と充実した収納を配置し、二人で或いは一人で居るスペースを造ることで、トイレは 2 階にもあり、階段を上り下りせずに生活できる提案がなされています。

【3LDK】

夫婦二人+子ども住まいの家（4 人家族）や、親+子+孫住まいの家（3 人家族）です。無駄を省いた「機能的で効率の良い住まい」と言えます。

暮らし方の提案は、「夫婦二人+子ども住まいの家」には、1 階に LDK と浴室を、2 階に独立した寝室を 3 部屋配置し、部屋の用途ごとに完全な区分けを図ることで、

「親+子+孫住まいの家」においては、1 階に LDK、親の寝室に共用の浴室を、2 階に子と孫の寝室を 2 部屋配置し、「親」と「子+孫」のプライベートな生活の分離を図っています。

また、総二階建てとなるように上下階の床面積のバランスを保ち建設コストのダウンに配慮しています。